

LIBRARY NEWS

CHIKUSHI JOGAKUEN UNIVERSITY & JUNIOR COLLEGE LIBRARY

震災に思う

図書館長 木村 政伸

あの3月11日をどこでどのように迎えたかは、きっとこれからの生き方を考える時に問われることになるかもしれません。それは、10年前の9・11をどこで迎えたかに匹敵するくらい、私たちにとって大きな出来事となりました。

3・11の後さまざまな関連の本が出ました。本屋にあっという間に並んだ本の中から河田恵昭著『津波災害』と吉村昭『三陸海岸大津波』を買って読んでみました。驚いたのは、河田さんの本が震災の4ヶ月前に出されたことです。津波の記憶が風化しつつあることへの警鐘が執筆動機でした。また、福島原発の事故が注目され始めた頃、自宅の本棚から昔読んだ広瀬隆『危険な話』を引っ張り出してもう一度読んでみました。津波にしても原発事故にしても、ほとんどの人が意識しない、あるいは故意に避けている問題について地道に考え、警鐘を鳴らしている人は昔も今もいることに改めて気付きました。

印刷媒体しかなかった時代に比べて、現在はインターネットなどの進化・普及に伴い情報やメッセージを発信することは難しいことはありません。しかし、あふれんばかりの情報が生産され消費される今日、本当に重要で耳を傾け時間をかけて読むべきものを見つけることはものすごく難しくなっています。そういう時代だからこそ、本を含めて良質な情報へのアクセスのひとつのきっかけに大学図書館がなってくれたらと願っています。

「とりあえず検索」してみよう!

－図書館ホームページをリニューアルしました。－



11月から図書館ホームページのデザインが新しくなりました。
新しいトップページには「とりあえず検索 (学内のみ)」という検索窓ができています。
これは本学で契約しているデータベースや電子ジャーナル、インターネットで公開されている学術情報などをまとめて一気に検索することができるものです。
利用するデータベースが決まっているのなら、ページ右横の「文献・情報の検索 (学内のみ)」を使うとよいでしょう。チェックボックスで選んだ複数のデータベースをまとめて検索することもできます。
一覧にないデータベースは、ページ上部にあるメニューから「契約データベース」または「学術情報リンク集」のページに移動してご利用ください。
また、電子ジャーナルやインターネットで公開されている大学紀要などは「文献・情報の検索 (学内のみ)」の下にある「電子ジャーナル (学内のみ)」でジャーナルタイトルを検索して、ヒットしたものをその場で閲覧することができます。さらにジャーナルタイトルと開始ページがわかっている場合は、キーワードで雑誌論文を検索する機能 (Citation Linker) もあります。
Citation Linker では電子ジャーナルがヒットしない場合、引き続き冊子体の雑誌を検索し、図書館に所蔵があるかどうかまで確認することもできます。
本学に所蔵がない雑誌はマイライブラリから図書館へ文献複写を依頼することができます。
文献複写は実費負担です。詳細は図書館カウンターでお尋ねください。
多機能でパワフルになった図書館ホームページをこれからもよろしく!!

選書活動をしていてとてもうれしかったことは、私が選書した本を他の学生が「面白い」といってくれていたことです。4年間活動に参加させていただきありがとうございました。

自ら図書館の本を選出することで、学生が求めている本や自身が興味を持つ本の趣味が広がったり、本を読む機会がより一層増したりしました。これからのたくさんのアンテナを張ってもっと多くの本と出会えるようにしたいです。

学生図書委員になってから、本を読む機会が増え、たくさんの本に出逢いました。学生のみなさんにも、たくさんの本に出逢って欲しいと思います。自分で選んだ本が借りられているときはとてもうれしいです。

私は去年も図書委員会の活動に参加させていただきましたが、心身の不調で満足に活動できずに終わってしまいました。今年は選書ツアー前の集まり等にも積極的に参加することができ、とても充実した活動ができたと思います。来年もぜひ参加したいです。

選書ツアーが楽しかったです。来年も図書委員を志願したいと思います。一年間ありがとうございました。

今年初めて図書委員になり活動してきました。そこで学年や学科も違う人たちと知り合うことができた上に、お互いに話すことによって本のジャンルを広げることもできました。今回の活動を通して、私自身色々勉強になりました。私たち図書委員が選んだ本を少しでも多くの学生に読んでもらいたいと思います。

多くの方に自分の選んだ本を借りてほしいと思い話題の本や本のランキングを参考にして本を選んでいきました。実際に自分の選んだ本が借りられているととても嬉しくなりました。また、図書選書委員を通じ沢山の方と仲良くなることもでき、充実した学校生活を送ることができました。2年間図書選書委員をさせていただいてありがとうございました。

あまりしっかりと携わることは出来なかったけど、とても楽しかったです。顔なじみのない人たちが多かったけれど、先輩後輩の隔りもなく話しやすい人ばかりでした。本の選考はどれを選ぶか考えること、そして、図書委員のみんなと本屋へ選びに行くこと、楽しかったです。1年と短かったけれど、図書委員として活動できたこと、とてもよかったですと思います。

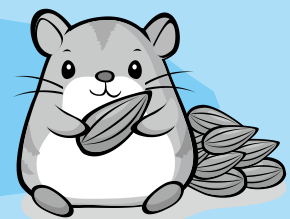
学生図書委員の活動を通して、学校の中で図書館と関わる事が出来、とても嬉しいです。図書委員の一番の仕事である選書ツアーは、今年度も充実していたと思います。それから、学生図書新聞も楽しく作成出来ました。図書委員の友人達と、また来年も一緒に活動出来たらいいなと思っています。

図書館の魅力はなんといっても、自分の世界が広がることです。日常では体験することのできない非日常を本の世界で体験することができます。選書を通して、皆さんにその魅力を伝えることができれば嬉しいです。

初めてのことで流されるままにしか活動できませんでしたが、貴重な経験ができて楽しかったです。来年度も参加できたらいいなと思います。

学生図書委員のつぶや木

阿久根 宏美 ☆ 岩本 悠 ☆ 井上 佑香 ☆ 植田 楓 ☆ 大津山 蓉子 ☆ 江藤 希 ☆ 古賀 裕美
風間 愛理 ☆ 東 あ紀子 ☆ 藤 はなこ ☆ 萩野 恭子 ☆ 小野 楓 ☆ 福宿 ひとみ



第7回 読書感想文コンクール入賞者

(平成23年度)

本学生への読書の奨励と図書館利用の推進を目的に、読書感想文コンクールが開催されました(7/1~10/24)。審査は公正を期するために氏名をふせて行われ、図書委員の先生方の採点集計の結果、下記の5人の方々が入賞されました。

優秀賞 江 藤 ゆ り (日本語・日本文学科3年)

<作 品> 老人と海:ヘミングウェイ著
<所 在> 4号館1層 分類 933.7/H52(新潮文庫)



優秀賞 鶴 仁 美 (日本語・日本文学科3年)

<作 品> 夏の庭 The Friends:湯本 香樹実著
<所 在> 4号館1層 分類 913.6/Y97(新潮文庫)



佳作 藤 木 可 蓮 (アジア文化学科2年)

<作 品> ジーン・ワルツ:海堂 尊著
<所 在> 4号館1層 分類 913.6/Ka21(新潮文庫)



佳作 落 合 真 梨 (日本語・日本文学科3年)

<作 品> 悼む人:天竜 新太著
<所 在> 7号館3階 分類 913.6/Te35(文藝春秋)



佳作 中 野 希未菜 (日本語・日本文学科1年)

<作 品> フェルマーの最終定理:サイモン・シン著
<所 在> 4号館1層 分類 412.2/Si8(新潮文庫)



最優秀賞 該当なし

- 入賞作品は図書館ホームページに掲載されています。(http://www.lib.chikushi-u.ac.jp)是非お読みください。

応募対象書物 「新潮文庫の100冊」「本屋大賞・大学読書人大賞」ノミネート作品
「岩波新書」「中公新書」ちくま新書(本学所蔵の中から)

著 作 権 筑紫女学園大学・短期大学部附属図書館帰属

発 行 筑紫女学園大学・短期大学部附属図書館

〒818-0192 福岡県太宰府市石坂2丁目12-1

TEL 092(925)9910 FAX 092(925)3318

URL <http://www.lib.chikushi-u.ac.jp>

印 刷 久野印刷株式会社